

Uniview

ネットワークレコーダー

簡易取扱説明書



INDEX

はじめに	-----	3
免責事項	-----	3
付属品の確認	-----	4
各部名称 フロントパネル	-----	5
各部名称 背面パネル NVR501/502/304/508	-----	6
各部名称 背面パネル NVR304/308	-----	7
各部名称 背面パネル NVR516	-----	8
接続方法	-----	9
ログイン	-----	10
シャットダウン(電源 OFF)・再起動・ログアウト	-----	11
ライブ メイン画面	-----	12
ライブ サブメニュー	-----	13
ライブ カメラツールバー	-----	14
録画再生 各部名称	-----	15
録画再生 ツールバー	-----	16
録画再生方法	-----	17
システム 初期設定 ウィザード	-----	19
システム 日付・時刻設定	-----	21
システム 画面表示設定	-----	22
システム ユーザー設定	-----	24
カメラステータス カメラ登録 プラグアンドプレイ	-----	25
カメラステータス カメラ登録 IP カメラ	-----	26
カメラステータス エンコード	-----	28
カメラステータス 音声	-----	30
カメラステータス 画面表示設定	-----	31
ストレージ 録画スケジュール	-----	33
ストレージ ハードディスク フォーマット	-----	34
検索・バックアップ	-----	35
バックアップ クリッピング	-----	38
バックアップデータの再生	-----	40
EZPlayer	-----	41
遠隔監視設定	-----	
遠隔監視設定 EZCloud	-----	44
遠隔監視設定 EZDDNS	-----	46

はじめに

この度は本製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。

ご使用前には本取扱説明書をお読みになり正しい使い方で未永くご使用くださいますようお願い申し上げます。

免責事項

製造者・輸入者・または代理店は傷害を含む偶発的な損傷または本製品の不適切な使用及び操作による損傷に対し一切の責任を負いません。

また、本製品の故障・使用によって生じた保存データの消失などの直接または間接的な傷害についても一切責任を負いません。



警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

- 異常の状態で使用しないで下さい
万が一強く発熱していたり、異臭がする、煙が出ているなどの異常状態のままご使用になると、火災・感電等の事故の原因となります。直ちに電源供給を止めてください。
- 分解・改造しないで下さい
修理者以外の人は、絶対に本機を分解・改造しないでください。
火災、感電等の事故の原因となります
- 水などがかからないようにしてください
本機を水につけたり、水をかけたり、雨がかからないように注意してください。
故障、ショート、感電、火災等の事故の原因となります。
また、濡れた手で本機や電源に触れないでください。感電の原因となります。
- ほこりの多いところでのご使用は充分にご注意下さい
本機の電源端子等、各端子部にほこりがかからないように注意してください。
故障、ショート、感電、火災等の事故の原因となります。
- 温度は仕様の範囲内でご使用下さい
ご使用になる際は、本機の使用温度範囲内かどうかを充分にご確認ください。
使用温度範囲を超えた場合、故障、火災等の事故の原因となります。
- 電源電圧をお守り下さい
ご使用になる際は、本機の電源電圧仕様をご確認いただき、それ以外の電圧で使用しないでください。
故障、火災等の事故の原因となります。



注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人あるいは物的損害を負う可能性が想定されます。

- 設置について
本機の質量と設置場所の強度を充分にご確認の上、設置ください。万が一落下すると非常に危険です。
- 電源について
電源コードを傷つけたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

付属品の確認

同梱品を確認して下さい。

■NVR301/501 シリーズ

- | | |
|-----------------------------------|------|
| ☐ レコーダー本体 | ×1 台 |
| ☐ AC アダプター | ×1 台 |
| ☐ マウス | ×1 台 |
| ☐ CD | ×1 枚 |
| ☐ 取扱説明書 | ×1 部 |



■NVR502 シリーズ

- | | |
|---|------|
| ☐ レコーダー本体 | ×1 台 |
| ☐ AC ケーブル/AC アダプター | ×1 本 |
| ☐ マウス | ×1 台 |
| ☐ CD | ×1 枚 |
| ☐ 取扱説明書 | ×1 部 |



■NVR508 シリーズ

- | | |
|------------------------------------|------|
| ☐ レコーダー本体 | ×1 台 |
| ☐ AC ケーブル | ×1 本 |
| ☐ マウス | ×1 台 |
| ☐ CD | ×1 枚 |
| ☐ 取扱説明書 | ×1 部 |
| ☐ ラックマウント金具 | ×1 式 |



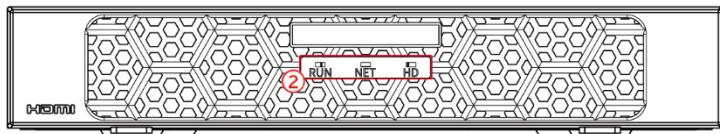
■NVR516 シリーズ

- | | |
|-----------------------------------|------|
| ☐ レコーダー本体 | ×1 台 |
| ☐ AC ケーブル | ×1 本 |
| ☐ 電源装置 | ×1 台 |
| ☐ HDD 取付金具 | ×1 式 |
| ☐ マウス | ×1 台 |
| ☐ CD | ×1 枚 |
| ☐ 取扱説明書 | ×1 部 |

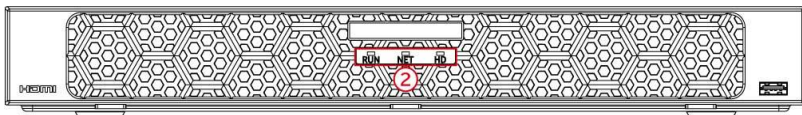


各部名称 フロントパネル

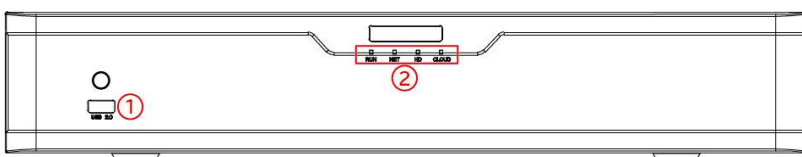
NVR501 シリーズ



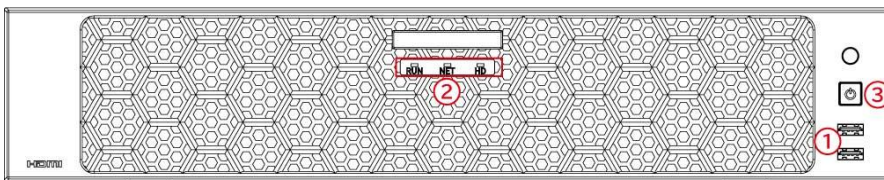
NVR302 シリーズ



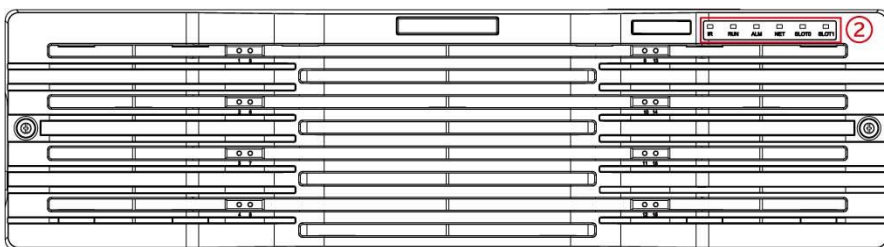
NVR304-E2 シリーズ



NVR508 シリーズ



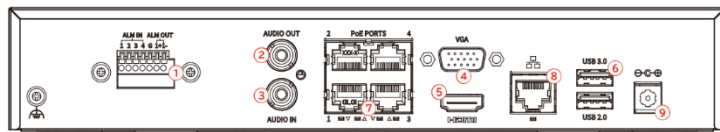
NVR516 シリーズ



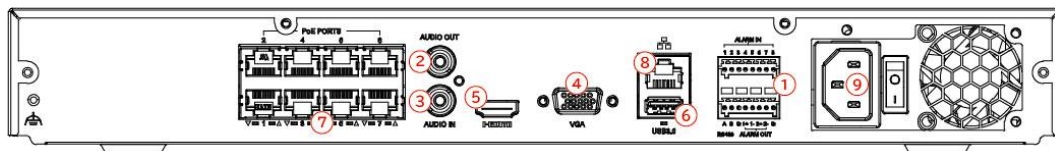
番号	名称	機能
1	USB 端子	マウスや USB メモリを接続して下さい
2	ステータス LED	
	RUN-LED	点灯:正常動作中 点滅:起動中
	NET-LED	点灯:ネットワーク接続中
	HD-LED	点灯:HDD 異常 点滅:HDD 書込/読込中
3	電源ボタン	電源を ON にします

各部名称 背面パネル NVR501/502/508/302-E2 シリーズ

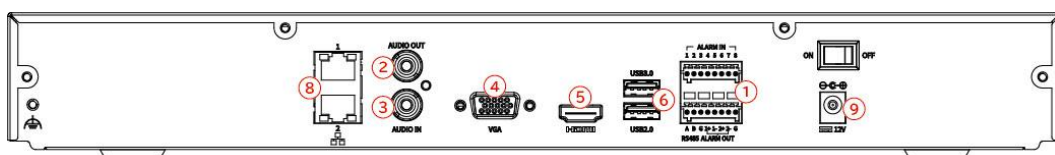
NVR501 シリーズ



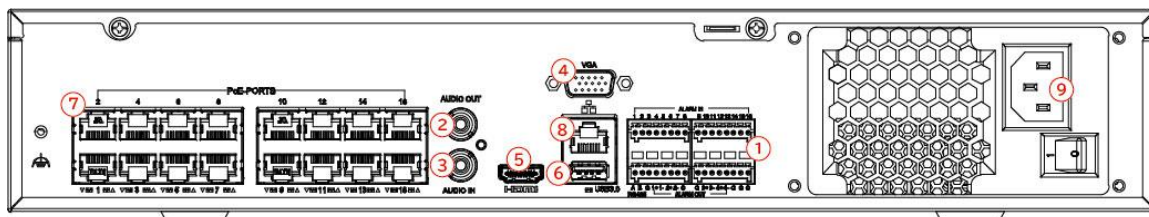
NVR502-B-P シリーズ



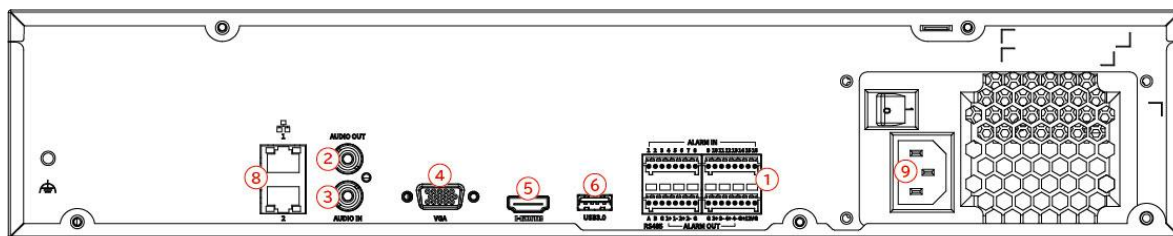
NVR502-B シリーズ



NVR304-E2 シリーズ



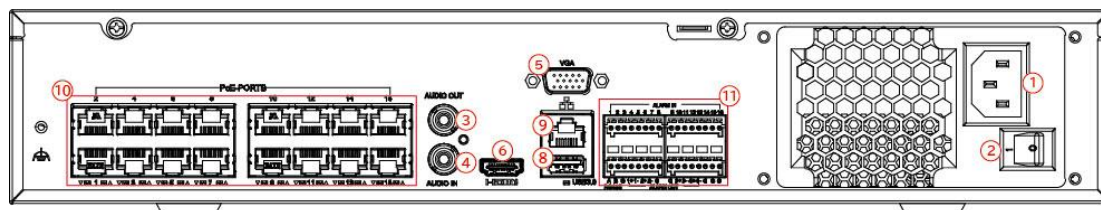
NVR508-B シリーズ



1	アラーム入出力端子	外部センサー、外部接続機器(ライト・サイレン等)を接続します
2	音声出力端子	外部スピーカーを接続します
3	音声入力端子	外部マイクを接続します
4	VGA 出力端子	VGA 端子付きモニターに接続します
5	HDMI 出力端子	HDMI 端子付きモニターに接続します
6	USB 端子	マウスや USB メモリを接続します
7	カメラ接続用 PoE ポート	カメラを接続します
8	ネットワーク端子	ルーターやハブ等のネットワーク機器に接続します
9	電源端子	付属の AC アダプターや AC ケーブルを接続します

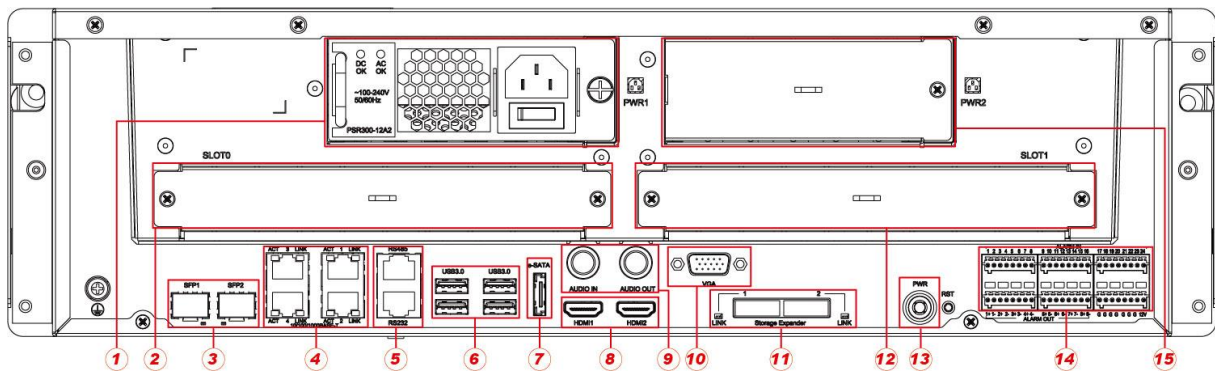
各部名称 背面パネル NVR304/308シリーズ

NVR304-32E2-P16



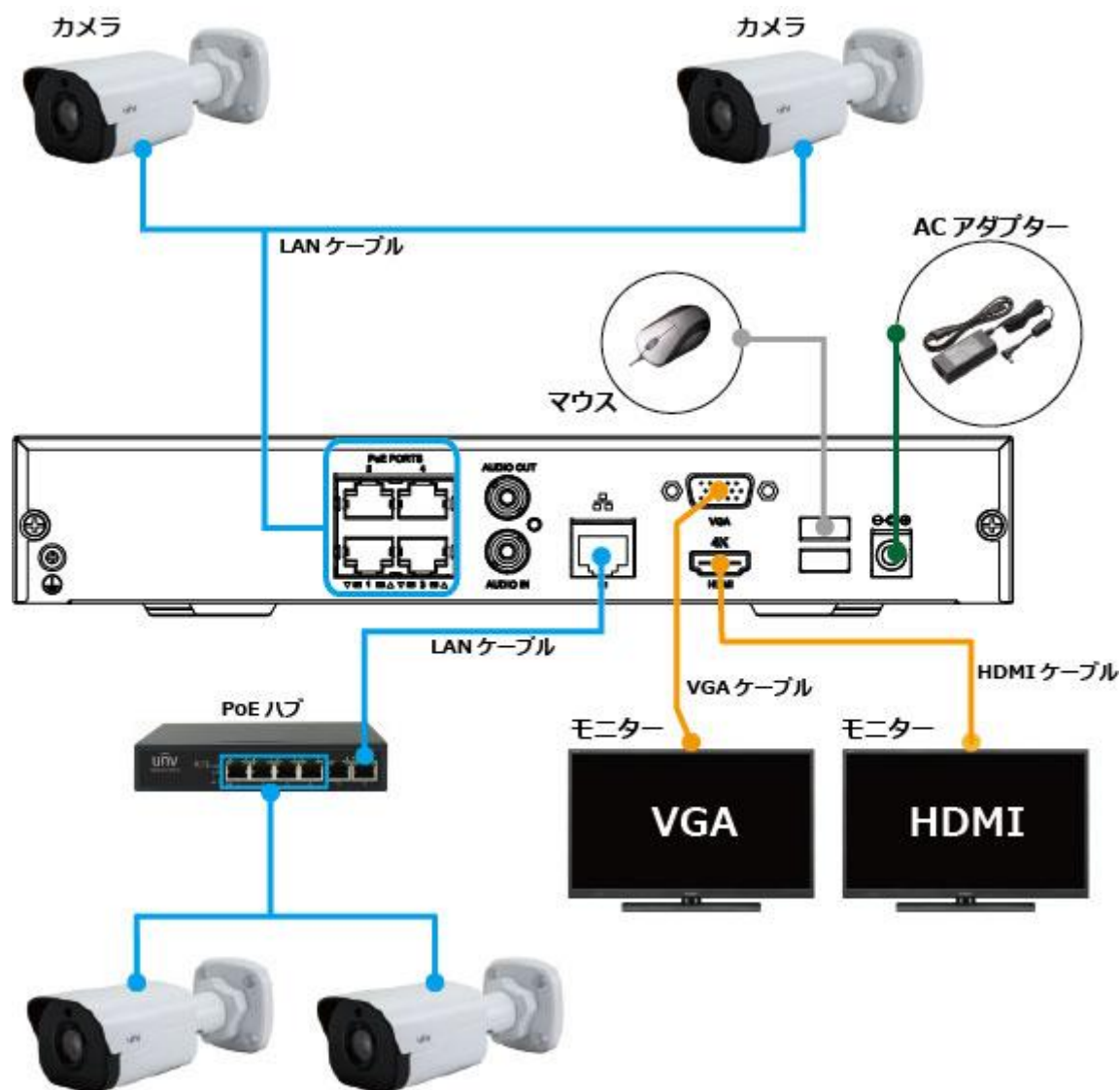
1	電源端子	電源ケーブルを接続します
2	電源スイッチ	電源を ON/OFF します
3	音声出力端子	外部スピーカーを接続します
4	音声入力端子	外部マイクを接続します
5	VGA 出力端子	VGA 端子付きモニターに接続します
6	HDMI1 出力端子	HDMI 端子付きモニターに接続します
7	HDMI2 出力端子	HDMI 端子付きモニターに接続します
8	USB 端子	マウスや USB メモリを接続します
9	ネットワーク端子	ルーターやハブ等のネットワーク機器に接続します
10	カメラ接続用 PoE ポート	カメラを接続します
11	アラーム入出力端子 RS-485	外部センサー、外部接続機器(ライト・サイレン等)を接続します
12	RS-232C	
13	E-SATA	外付けHDDを接続します

各部名称 背面パネル NVR516 シリーズ



1	電源スロット 1	付属の電源ユニットを装着します
2	拡張スロット 1	拡張カードを装着します
3	SFP 端子	SFP モジュールを接続します
4	ネットワーク端子	カメラ及びネットワーク機器を接続します
5	シリアル端子	RS-485/232C
6	USB 端子	マウスや USB メモリを接続します
7	eSATA 端子	外部ストレージを接続します
8	HDMI端子	モニターを接続します
9	Audio 端子	マイク・スピーカーを接続します
10	VGA端子	モニターを接続します
11	miniSAS 端子	外部ストレージを接続します
12	拡張スロット 2	拡張カードを装着します
13	電源ボタン	NVR の電源を ON にします
14	アラーム・DC12V 端子	外部センサー等を接続します
15	電源スロット 2	オプションの電源ユニットを装着します

接続方法



※ PoEハブを使用する場合はNVRのLANポートに接続して下さい。
NVRの PoE ポートに接続すると正しくカメラを認識する事が出来ません。

ログイン

設定変更、録画再生を行うにはシステムにログインする必要があります。

1. ログイン画面が表示されたら[ユーザー名]を選択し[パスワード]を入力し[ログイン]ボタンをクリックします。パスワード入力のコピーボタンをクリックするとキーボードが表示されます。



■出荷時

ユーザー名:admin

パスワード:admin@1234

※設定の初期化を行うとパスワードは[123456]になり、その後、初期設定時に強力なパスワードに変更する必要があります。

[パスワードを覚えますに[☑]を入れるとパスワードを記憶させる事ができます。

2. システムにログインすると設定や録画再生を行う事ができます。
3. パスワードは[メニュー]⇒[システム]⇒[ユーザー]⇒[編集]で変更する事ができます。



Eメール:メールアドレスを入力しておくパスワードを忘れた場合、解除用パスワードが入力されたメールアドレスに送信されます。

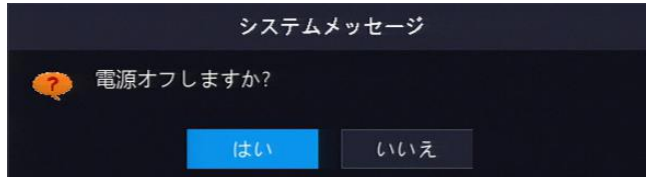
シャットダウン(電源オフ)・再起動・ログアウト

NVRのシャットダウン、再起動、ログアウトを行います。

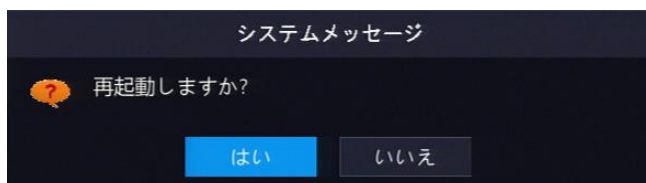
1. ライブ画面左下の[メニュー]ボタンをクリックし[電源オフ/再起動/ログアウト]をクリックします。



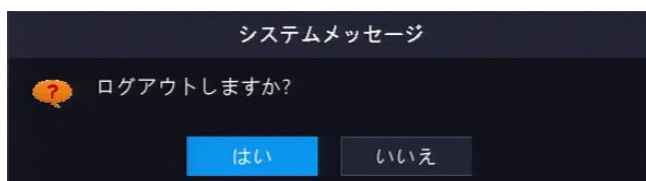
2. 下記の画面が表示されます。[はい]をクリックするとNVRはシャットダウンします。



3. 再起動を行う場合は、1 の操作で[再起動]をクリックすると下記の画面が表示されます。
[はい]をクリックするとNVRは再起動します。

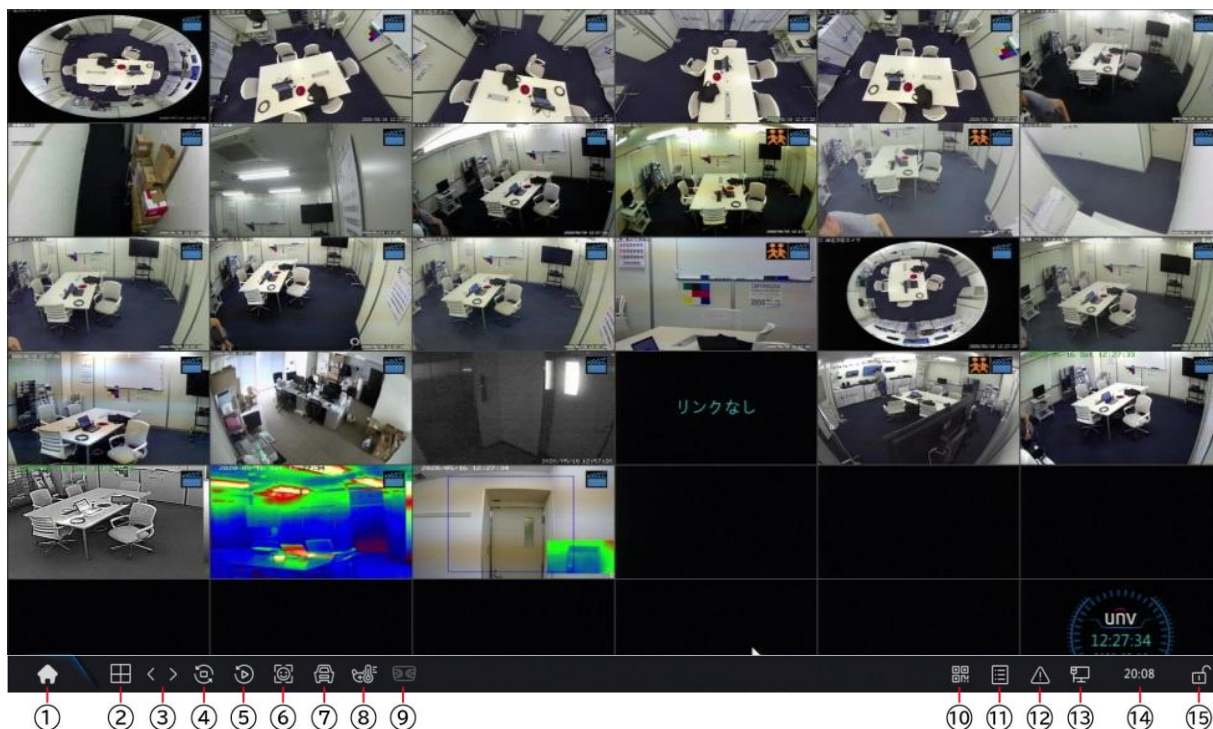


4. ログアウトする場合は、1 の操作で[ログアウト]をクリックすると下記の画面が表示されます。
[はい]をクリックするとシステムからログアウトします。



ライブ メイン画面

メイン画面下に表示されるツールバーについて説明します。



1	メニュー	メニュー画面を表示します
2	マルチウィンドウ	分割画面を選択できます
3	前/次画面へ	前・次の分割画面を表示します
4	前カメラへ	単画面表示時、前チャンネルのカメラを表示します
5	シーケンス	シーケンス表示(自動切り替え)にします
6	顔認識	この機能を使用するにはライセンスキーが必要です
7	車	この機能を使用するには別途ライセンスが必要です
8	パンデミック対策	この機能を使用するには別途ライセンスが必要です
9	マルチセンサープレビュー	この機能を使用するには別途ライセンスが必要です
10	スキャン情報	EZCloud の情報を表示します
11	カメラ情報	接続されているカメラの情報を表示します
12	アラーム情報	アラームの情報を表示します
13	ネットワーク情報	ネットワークの定情報を表示します
14	時刻	時刻が表示されます
15	ロック	ツールバーを固定表示、もしくは自動的に隠れるよう設定します

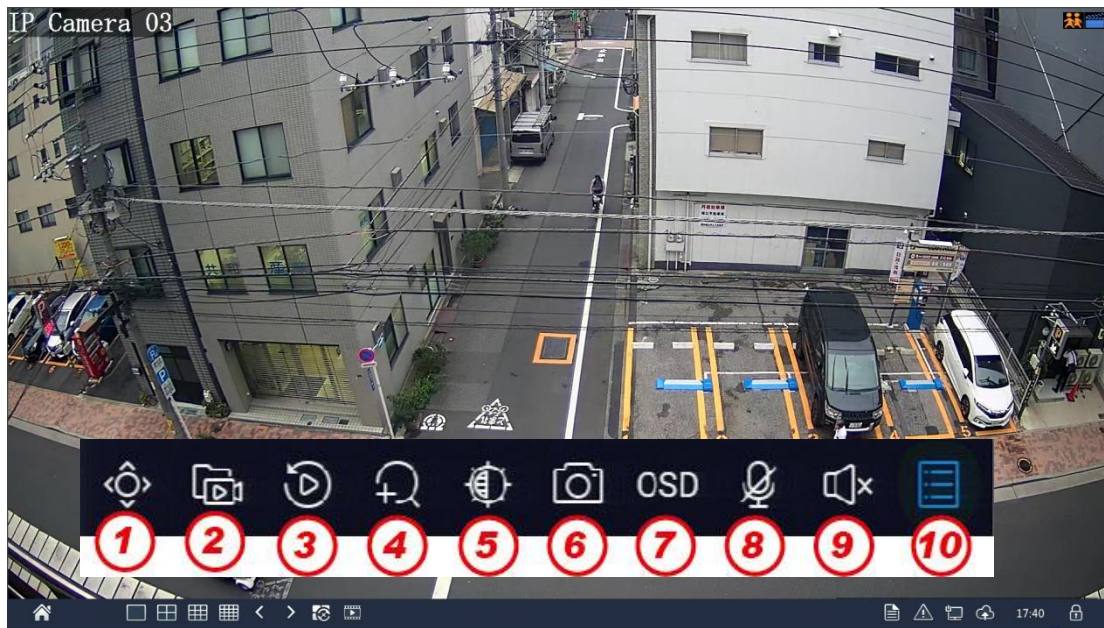
ライブ サブメニュー

カメラ映像上で右クリックするとサブメニューが表示されます。



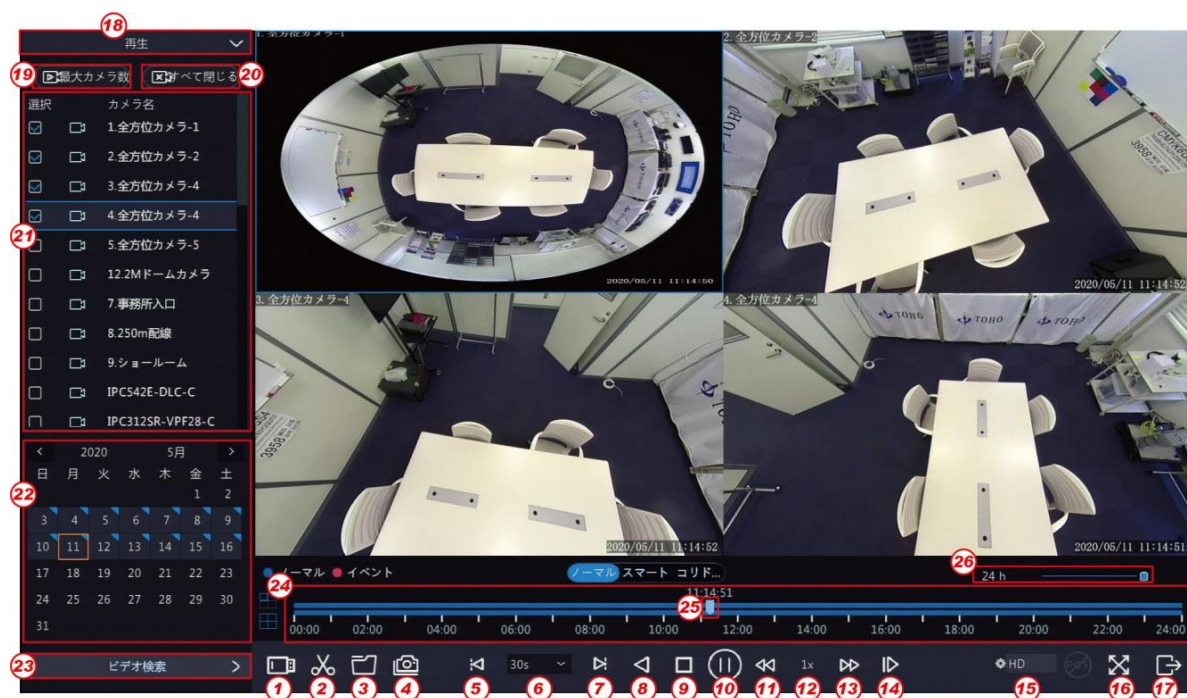
1	メニュー	メニュー画面を表示します
2	共通メニュー	カメラ設定・ネットワーク設定・バックアップを選択できます
3	シングルウィンドウ	単画面表示するカメラを選択します
4	マルチウィンドウ	分割画面を選択します
5	コリドーモード	コリドー分割画面を選択します
6	ワイドモード	ワイド分割画面を選択します
7	Main/Aux モニター	メインメニューを表示するモニターを切り替える事ができます
8	プレビューモード	ノーマル:通常ライブ画面表示 スマート:顔認証ライブ画面表示
9	再生	再生画面を表示します。
10	VCA 検索	行動検索画面を表示します
11	照度設定	カメラ映像を調整する事ができます
12	出力モード	モニター映像を調整する事ができます
13	手動	手動録画を行います
14	POS	POS 設定画面を表示します

ライブ カメラツールバー



1	PTZ カメラ コントロール	PTZ カメラ、電動ズームレンズカメラの操作を行います
	魚眼モード	全方位カメラの映像補正を行います
2	ローカル録画	ライブ映像を HDD に録画します。再度クリックすると録画は停止します
3	簡易再生	録画された直近 5～30 分前のデータを再生します
4	デジタルズーム	カメラ映像を拡大表示させます
5	画像調整	カメラ映像の調整を行います
6	スナップショット	静止画像を HDD に保存します 保存した静止画像は再生画面で確認する事が出来ます
7	画面表示設定	カメラ名・時間表示の設定ができます
8	双方向音声機能	双方向音声機能を有効にします
9	ミュート	音声出力の機能を停止します
10	カメラ情報	登録されている情報を表示します

録画再生 各部名称



1	外部ファイル	USB メモリに保存されたデータを再生します
2	クリッピング	開始・終了時間を設定し録画データをクリップします
3	ファイル管理	クリップさせた録画データの状況を確認する事ができます
4	スナップショット	静止画像を保存します
5	指定した時間に戻る	スキップ間隔で指定した時間まで戻ります
6	スキップ間隔	再生時、スキップさせる時間を設定します
7	指定した時間に進む	スキップ間隔で指定した時間まで進みます
8	逆再生	逆再生を開始します
9	停止	再生を停止します
10	再生/一時停止	再生を開始します/一時停止します
11	再生速度ダウン	再生速度をダウンします
12	再生速度	再生速度が表示されます
13	再生速度アップ	再生速度をアップします
14	コマ送り	コマ送りをします
15	解像度切替	録画データ解像度を切り替えます
16	全画面表示	全画面表示します
17	終了	録画再生画面を終了します
18	再生モード切り替え	通常再生、イベント再生モードを切り替える事ができます
19	最大カメラ数	同時再生可能なカメラ台数にチェックマークを入れます
20	すべて閉じる	選択したカメラを解除します
21	カメラ名	NVRに登録されているカメラが表示されます
22	カレンダー	録画データがある日付には青・赤マークが表示されます 青:常時録画録画データ 赤:イベント録画データ
23	ビデオ検索	指定した録画データを検索します
24	タイムライン	録画データをタイムラインで表示します 青:常時録画録画データ 赤:イベント録画データ
25	再生ポイント	再生ポイントを移動すると指定させた時間の録画データが表示されます
26	時間表示	再生バーの表示時間を変更する事ができます

録画再生 ツールバー

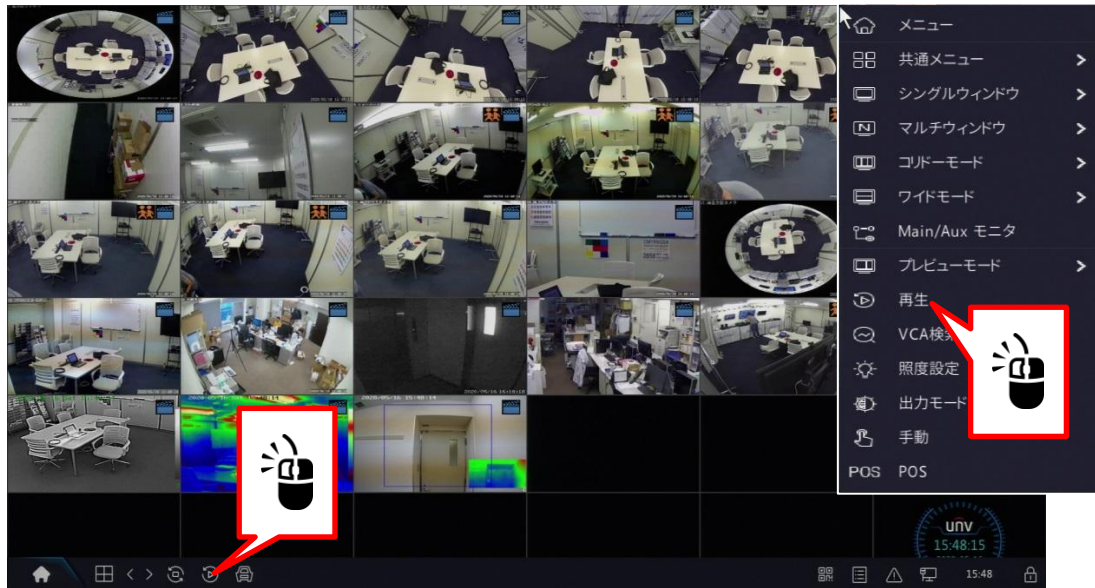


1	スナップショット	静止画像を保存します
2	タグを追加	クリックした時間に名前を付けて記憶します
3	デジタルズーム	デジタルズーム操作を行います
4	ミュート解除	音声出力の ON/OFF を行います
5	保護	クリックすると録画データを保護します
6	魚眼モード	全方位カメラの映像補正を行います

録画再生方法

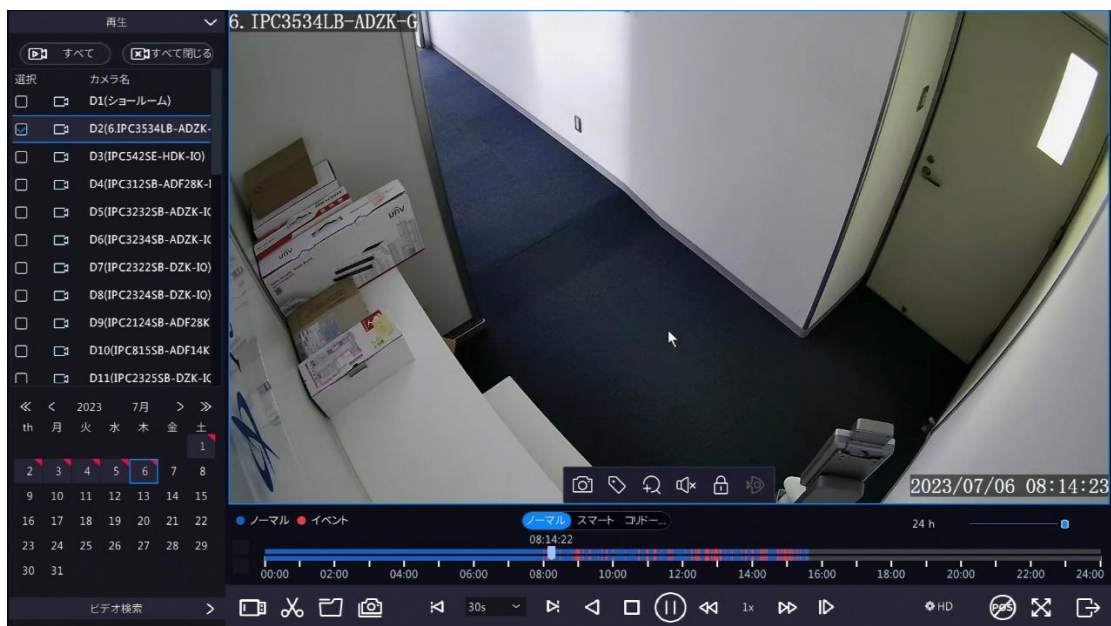
録画映像を再生します。

1. [再生]ボタンをクリックします。もしくは、右クリックし[再生]を選択します。



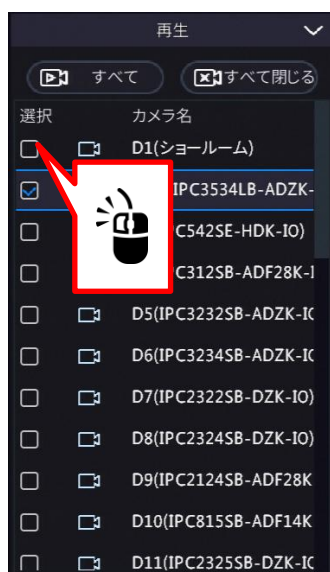
※録画再生を行うにシステムにはログインする必要があります。

2. 再生画面が表示されます。

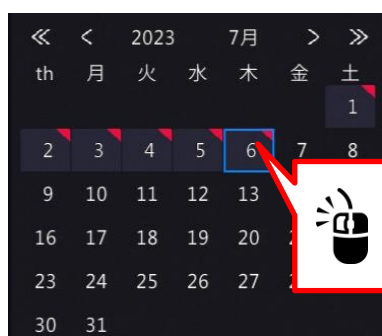


3. 再生する[カメラ]と[日付]をクリックします。再生するカメラは複数選択する事が出来ます。

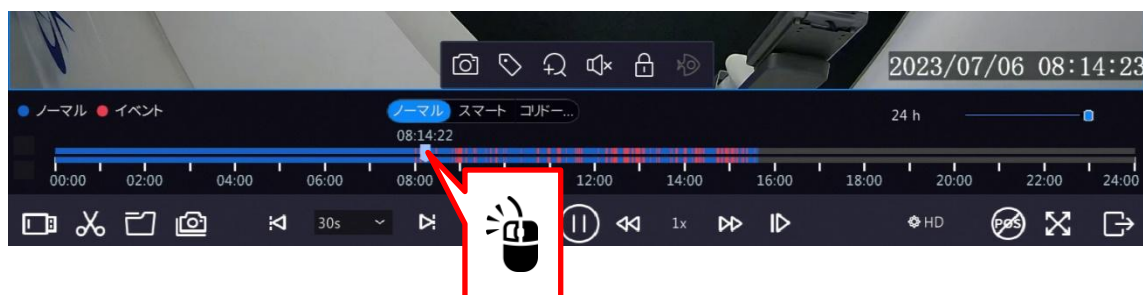
(1) カメラ選択する



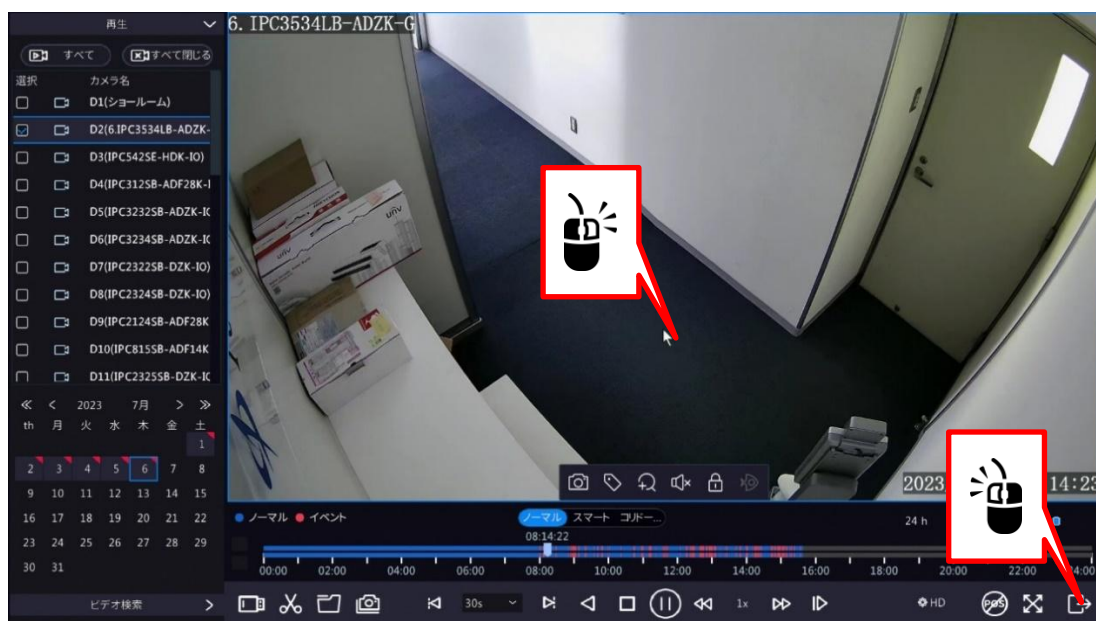
(2) 日付を選択する



4. 再生する時間を選択します。タイムラインバーをクリックした時間が再生されます。



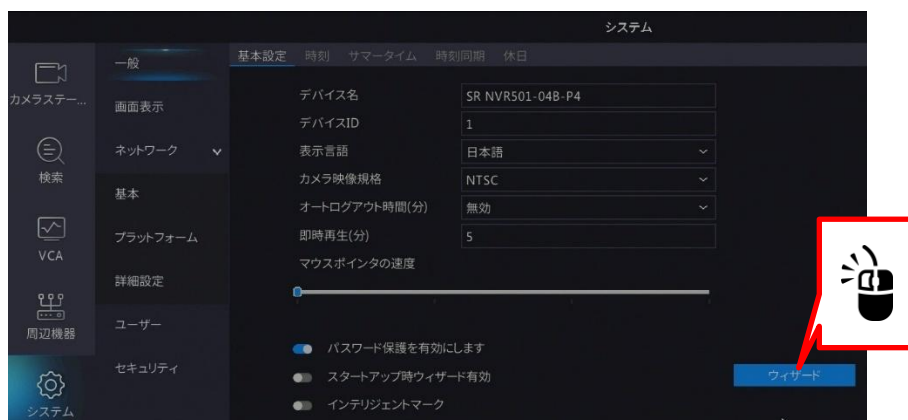
5. 再生画面を終了するには[終了]ボタンもしくは右クリックします。



システム 初期設定 ウィザード

初期設定ウィザードを使用する事によりシステム設定を簡単に行う事ができます。

1. [メニュー]⇒[システム]⇒[ウィザード]をクリックします。



2. 下記の画面が表示されます。[次へ]をクリックします。

遠隔監視を行う場合はモバイル用アプリ[EzView/UNV-Link]から QR コードをスキャンし登録して下さい。



3. 下記の画面が表示されます。日付・時刻を設定し[次へ]をクリックします。



4. 下記の画面が表示されます。ネットワーク情報を入力し[次へ]をクリックします。

ウィザード

1 QRコード 2 時刻 3 TCP/IP

タイムゾーン (UTC+09:00) Tokyo, Osaka, Seoul, Yak
日付形式 YYYY-MM-DD
時間形式 24時間
システム時刻 2024-07-02 14:15:43

前へ 次へ 終了

5. 下記の画面が表示されます。
IP カメラの登録をします。カメラを選択し[追加]ボタンをクリックします。
[終了]ボタンをクリックするとウィザードが終了します。

ウィザード

1 QRコード 2 時刻 3 TCP/IP

NIC選択 NIC1
DHCP有効
IPアドレス 192 . 168 . 1 . 204
サブネットマスク 255 . 255 . 255 . 0
デフォルトゲートウェイ 192 . 168 . 1 . 1
PoE NIC IPアドレス 172 . 16 . 0 . 1

前へ 確認 終了

システム 日付・時刻設定

日付と時刻の設定を行います。

1. [メニュー]⇒[システム]⇒[一般]⇒[時刻]を選択します。

必要事項を入力し[適用]をクリックします。



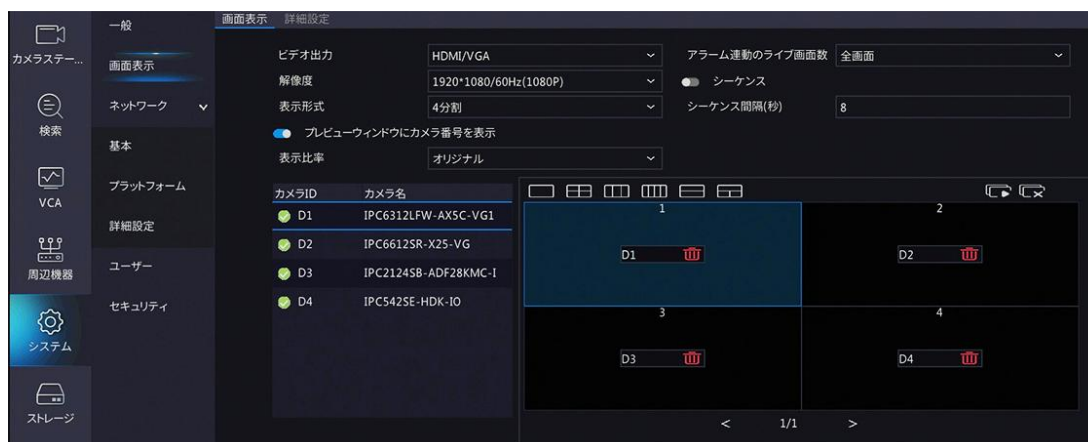
名称	機能
タイムゾーン	(PMT +09:00)ソウル(韓国)、東京、大阪、札幌を選択して下さい
日付形式	日付形式を選択して下さい 出荷時:YYYY-MM-DD
時間形式	時間形式を選択して下さい 出荷時:24 時間
システム時間	時刻を入力して下さい
時刻同期モード	NTP サーバーでの時刻同期を有効にする場合は NTP 時刻を同期にして下さい 出荷時:NTP 時刻を同期
NTP サーバーアドレス	NTP サーバーアドレスを入力して下さい 出荷時:ntp.nict.jp
NTP ポート	NTP ポート番号を入力します 出荷時:123
更新間隔	同期間隔を入力します 更新間隔:120 分

※手動で時刻を変更する場合は[同期無効]を選択する必要があります。

システム 画面表示設定

モニター出力解像度や分割画面などを設定します。

1. [メニュー]⇒[システム]⇒[画面表示]を選択します。



ビデオ出力	設定するモニター出力端子を選択します
解像度	出力解像度を設定します
表示形式	起動時の分割画面を設定します
プレビューウィンドウにカメラ番号を表示	カメラ映像上にカメラ ID 番号を表示させます
プレビュー画面	各分割表示画面の設定を行います
表示比率	カメラ映像の表示比率を設定します
アラーム連動のライブ画面数	アラーム連動時、ポップアップ表示される分割画面を設定します
シーケンス	シーケンス機能を有効にするにはチェックマークを入れて下さい
シーケンス間隔(秒)	シーケンス間隔を設定します(8~36,000 秒)

2. モニター表示するカメラの設定を行います。

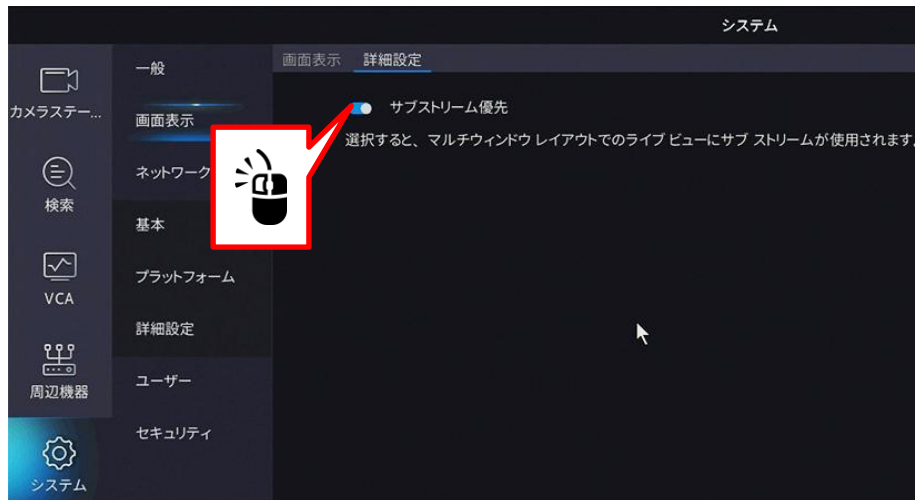
録画は行わがモニターに表示させたくない場合は各チャンネルをクリックし[なし]に設定します。



3. 設定が完了したら[適用]をクリックして下さい。



4. [詳細設定]をクリックします。
[サブストリーム優先]を有効にすると分割表示時、
映像はサブストリーミング解像度で表示されます。



5. 設定が完了したら[適用]をクリックして下さい。



システム ユーザー設定

新規ユーザーを追加する事によりシステム操作を制限させる事ができます。

1. [メニュー]⇒[システム]⇒[ユーザー]を選択し[追加]ボタンをクリックします。



2. 下記の画面が表示されます。

必要事項を入力、操作権限を選択し[適用]ボタンをクリックすると新規ユーザーが追加されます。

注:NVRを管理プラットフォームに追加する場合、プラットフォームでパスワードを変更する必要があります。

基本権限
☒ 設定 ☒ アップグレード ☒ ログの表示とエクス... ☒ 再起動

スマートパーミッション
☒ 画面表示

カメラ権限
権限を選択
ライブビュー
PTZ制御
再生
NVRマニュアル録画

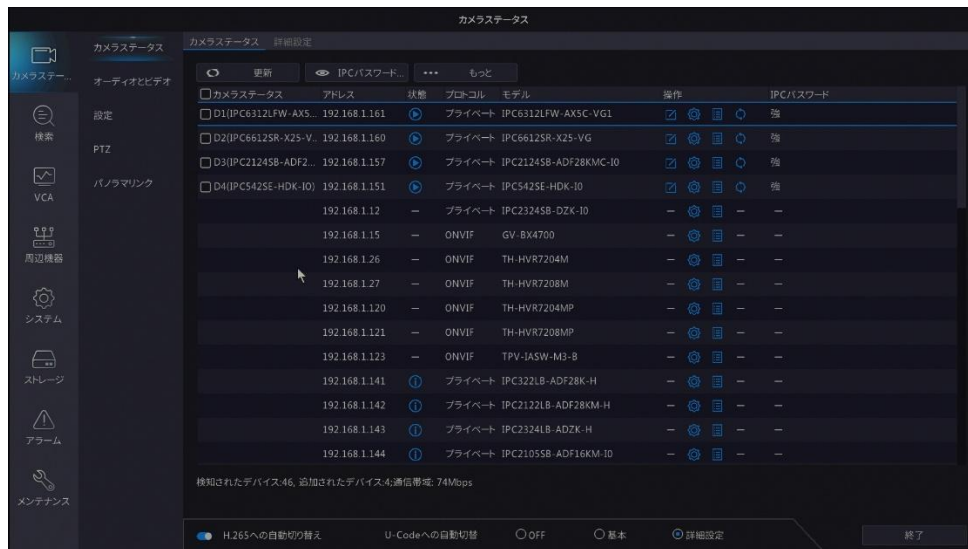
カメラ選択
☒ D1
☒ D2
☒ D3
☒ D4

※[admin][default] ユーザーは削除する事ができません。

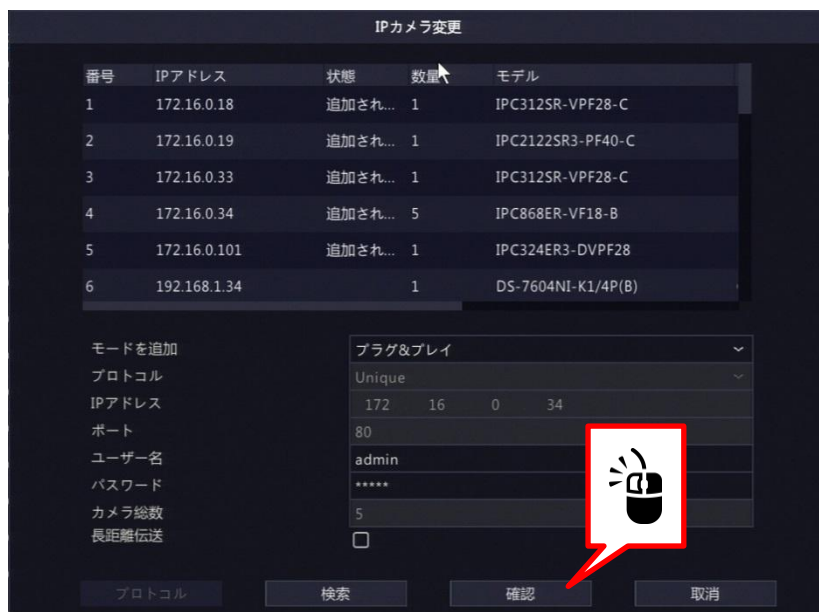
カメラステータス カメラ登録 プラグアンドプレイ

本機の PoE ポートに接続したカメラには自動で映像が表示されます。

1. [メニュー]⇒[カメラステータス]で登録されたカメラ情報を確認することができます。
PoE ポートに接続したカメラには IP アドレス[172.16.0.xxx]が割り当てられます。



2. [カメラ設定]ボタンをクリックすると下記の画面が表示されます。
[モードを追加]の項目を[プラグ&プレイ]に設定します。
カメラの[ユーザー名][パスワード]を入力し[確認]ボタンをクリックして下さい。
※工場出荷時状態のカメラを接続する場合、カメラ設定は不要です。



PoE ポートに接続したカメラの配線距離が 100m 以上になる場合は[長距離伝送]に☑マークを入れて下さい。

カメラステータス カメラ登録 IP カメラ

PoE ハブ等に接続したカメラを登録します。

1. [メニュー]⇒[カメラステータス]で登録したいカメラ番号の[カメラ設定]をクリックします。



2. 下記の画面が表示されます。



モードを追加	プラグ&プレイ・IP アドレス・EZDDNS・ドメイン名を選択します
プロトコル	Unique(UNV カメラ)・ONVIF・カスタム(RTSP)を選択します
IP アドレス	カメラの IP アドレスを入力します
ポート	ポート番号を入力します
ユーザー名	ログインに必要なユーザー名を入力します
パスワード	ログインに必要なパスワードを入力します
カメラ総数	登録するカメラの数を入力します。 全方位カメラ PTZ モードや 2 眼タイプのカメラを接続する場合に設定します
長距離伝送	配線距離が 100m を超える場合は☑マークを入れます ※NVR PoE ポートに接続した場合のみ有効になります

3. カメラを登録します。

■ 手動で追加する方法

モードを追加	IPアドレス
プロトコル	Unique
IPアドレス	192 . 168 . 1 . 147
ポート	80
ユーザー名	admin
パスワード	*****
カメラ総数	1
長距離伝送	☐

(1) [モードを追加]を[IP アドレス]に変更します。

(2) IP アドレス・ポート番号を入力します。

(3) [ユーザー名][パスワード]を入力します。

(4) [確認]ボタンをクリックして下さい。

確認

■ [検索]ボタンから追加する方法

(1) [検索]ボタンをクリックすると同一ネットワーク内にあるカメラが表示されます。

検索

番号	IPアドレス	状態	数量	モデル
1	192.0.0.64		1	DS-K1TA70MI-T
2	192.168.1.63		1	GV-FER5700
3	192.168.1.69		1	HIE-S148P4-L2A
4	192.168.1.72	🔦	1	IPC322LB-DSF28K-G
5	192.168.1.79	✓	1	IPC3234EA-HDZK
6	192.168.1.81		1	GV-EBL4711

(2) 追加したいカメラをクリックします。

(3) [ユーザー名][パスワード]を入力します。

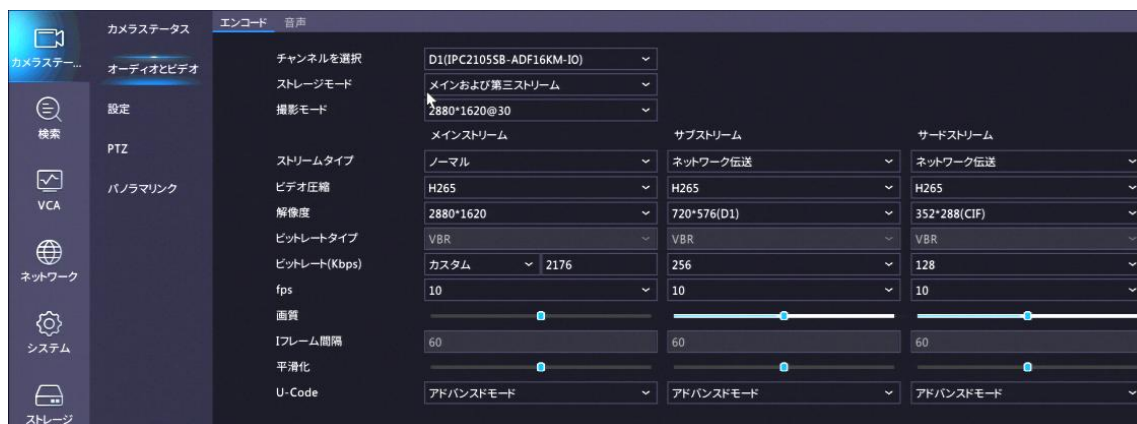
(4) [確認]ボタンをクリックして下さい。

確認

カメラステータス エンコード

登録されたカメラの解像度・フレームレート・ビットレートを設定します。

1. [メニュー]⇒[カメラステータス]⇒[オーディオとビデオ]⇒[エンコード]を選択します。



カメラ選択	設定するカメラを選択します	
ストレージモード	録画するストリームを選択します	
撮影モード	カメラのストリーミング解像度を選択します	
ストリームタイプ	メインストリーム	ノーマル:常時録画を行います イベント:モーション検知やアラーム録画を行います
	サブストリーム	ストリーミング伝送
	サードストリーム	ストリーミング伝送
ビデオ圧縮	圧縮方式(H.264/265)を選択します	
解像度	解像度を設定します	
ビットレートタイプ	VBR(可変)	指定した上限内でビットレートを可変し映像を伝送します
	CBR(固定)	常に指定したビットレートで映像を伝送します
ビットレート	ビットレートを設定します	
フレームレート	フレーム数を設定します	
画質	画質を設定します	
I フレーム間隔	キーフレーム間隔を設定します	
I フレーム範囲	キーフレーム範囲を設定します	
平滑化 (スムージング)	突然のビットレート増加を制御します	
U-code	映像データの高圧縮を設定します ※アドバンスモードを推奨	

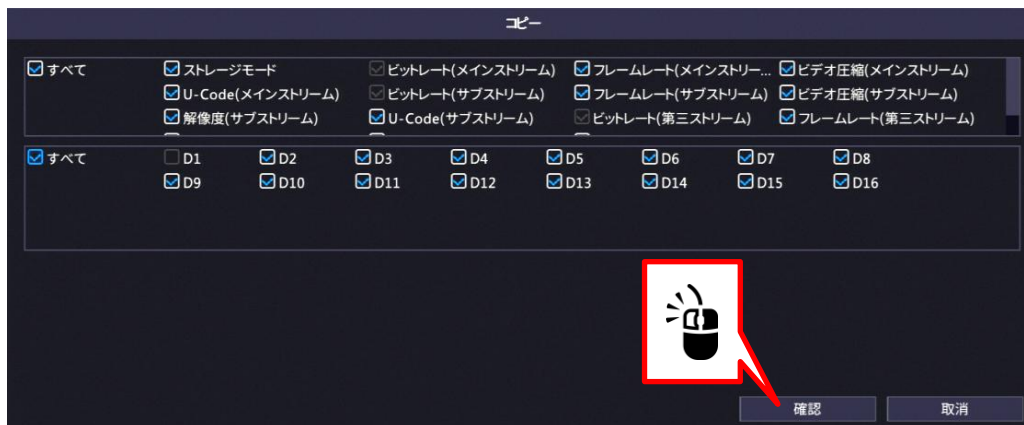
2. 設定が終了したら[適用]ボタンをクリックして下さい。

適用

3. [コピー]ボタンをクリックすると設定値を他カメラにコピーする事ができます。

コピー

- (1) コピーする設定値とカメラを選択し[確認]ボタンをクリックします。

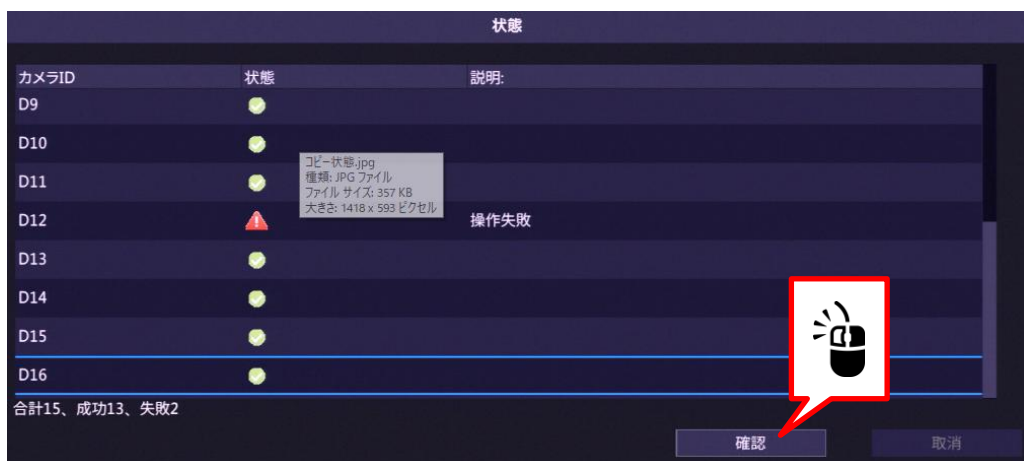


- (2) [適用]ボタンをクリックすると下記の画面が表示されコピー状況が表示されます。

適用

- (3) 下記の画面が表示されます。

コピー状態が表示されます。コピーが終了したら[確認]ボタンをクリックして下さい。



カメラステータス 音声

集音マイクの設定を行います。

1. [メニュー]⇒[カメラステータス]⇒[オーディオとビデオ]⇒[音声]を選択します。



カメラ選択	設定するカメラを選択します
オーディオ入力	音声機能を ON にする場合☑マークを入れます
アクセスモード	Line/Mic を選択します
入力ボリューム	ボリュームの設定をします
音声圧縮	圧縮方式を選択します G.711U / G.711A
サンプリングレート	8KHz を選択します
雑音抑制	ノイズを抑制したい場合☑マークを入れます
音声チャンネル1	MIC/LINE 有効にする音声チャンネルに☑マークを入れます
音声出力	LINE/スピーカーを選択します
出力ボリューム	音声出力のボリュームを設定します
アラーム音量	アラーム音のボリュームを設定します

2. 設定が終了したら[適用]をクリックして下さい。



カメラステータス 画面表示設定

カメラ名・時刻表示の設定を行います。

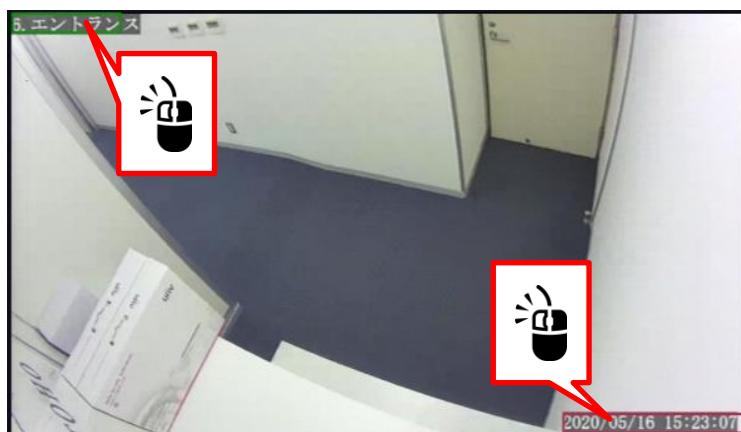
1. [メニュー]⇒[カメラステータス]⇒[設定]⇒[画面表示設定]を選択します。



カメラ選択	設定するカメラを選択します
名前	カメラ名を入力します ※漢字・ひらがな・カタカナ入力する場合は、PC で設定する必要があります
OSD カメラ名の同期	カメラと NVR のカメラ名を同期する場合は☑マークを入れます。
OSD カメラ名	カメラと NVR のカメラ名を同期させない場合、NVR で表示させるカメラ名を入力する事ができます
日付形式	日付形式を選択します
時間形式	時間形式を選択します
時間 ☒	カメラ映像上に時間を表示させる場合はチェックマークを入れます
カメラ名 ☒	カメラ映像上にカメラ名を表示させる場合はチェックマークを入れます
人数カウント	カメラ映像上に人数カウント数を表示させる場合はチェックマークを入れます
フォントサイズ	OSD 表示のフォントサイズを選定します
フォント色	OSD 表示の文字色を設定します

2. OSD 表示位置を設定します。

カメラ(緑枠)、時刻(赤枠)をドラッグする事により表示位置を変更する事ができます。



3. 設定した内容を全てのカメラにコピーします。[コピー]をクリックします。



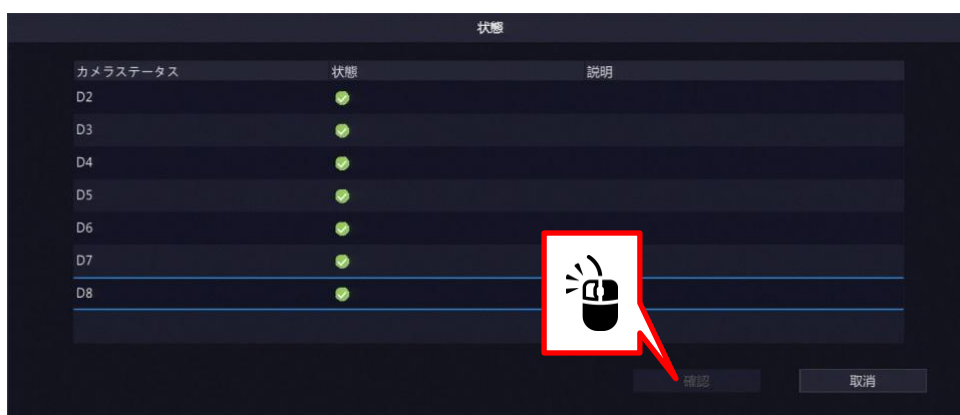
4. 下記の画面が表示されます。[すべて]にチェックマークを入れ[確認]をクリックします。



5. 下記の画面が表示されます。[適用]をクリックすると設定値のコピー結果が表示されます。



[確認]ボタンを押してコピーを終了します。



ストレージ 録画スケジュール

録画スケジュールを設定します

1. [メニュー]⇒[ストレージ]⇒[録画スケジュール]を選択します。



カメラ選択	カメラを選択します
スケジュール有効	設定した録画スケジュールを有効にする場合は☑マークを入れます
オーディオストレージ	音声を記録する場合は☑マークを入れます
冗長録画を起用する	重複録画を行う場合は☑マークを入れます HDD を 2 台以上搭載している場合、重複録画が出来ます
事前録画時間(秒)	イベント発生前、〇〇秒の映像を記録します
事後録画時間(秒)	イベント発生後、〇〇秒間録画を継続します

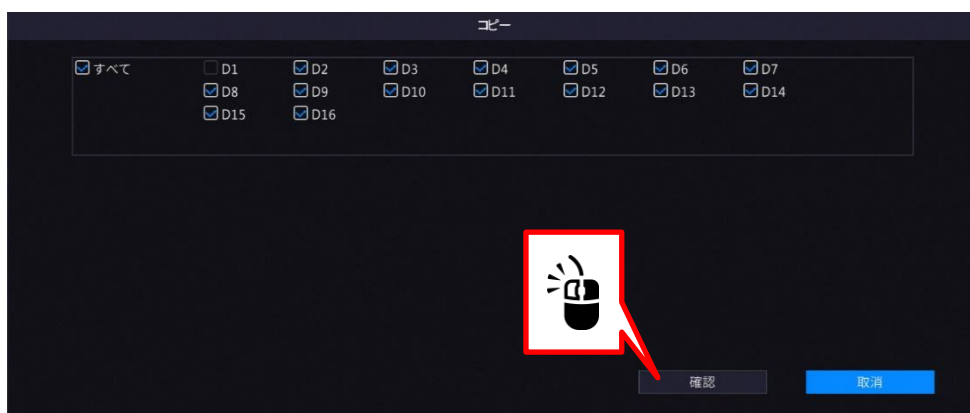
2. 設定が終了したら[適用]ボタンをクリックします。



3. 設定値を他のカメラにコピーする場合は[コピー]ボタンをクリックします。



- (1) 設定をコピーするカメラを選択し[確認]をクリックします。



4. [適用]をクリックすると設置値がコピーされます。



ストレージ ハードディスク フォーマット

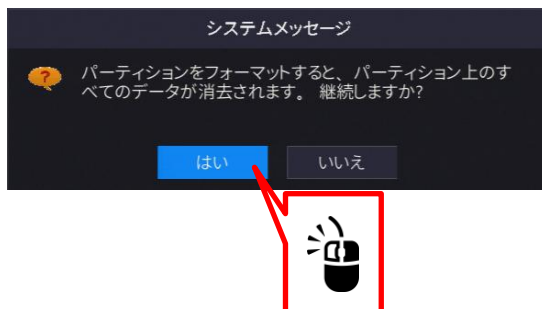
搭載 HDD の情報が表示されます。

1. [メニュー]⇒[ストレージ]⇒[ハードディスク]を選択します。
フォーマットしたい HDD にマークを入れ[フォーマット]ボタンをクリックします。



フォーマット

2. 下記の画面が表示されます。フォーマットを行う場合は[はい]をクリックします。



※ HDD をフォーマットすると録画データは全て削除されます。

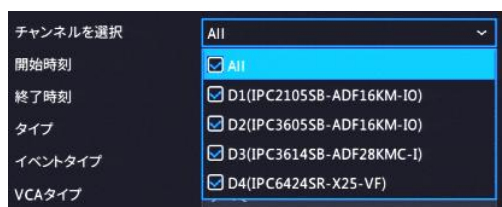
検索・バックアップ

録画データをバックアップします。

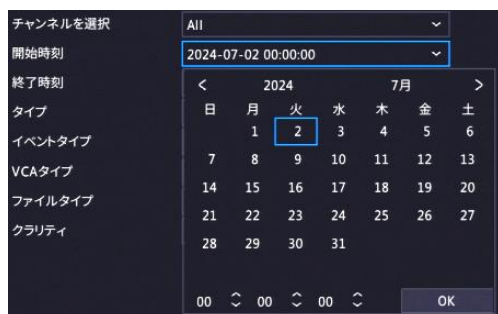
1. [メニュー]⇒[バックアップ]を開きます。



2. バックアップするカメラを選択します。



3. バックアップする時間を設定します。[開始時刻]～[終了時刻]を入力します。



4. [検索]ボタンをクリックします。



5. 検索結果が表示されます。

バックアップするデータに☑マークを入れ[バックアップ]ボタンをクリックします。



6. 下記の画面が表示されます。

バックアップデータを保存する場所を指定し[バックアップ]ボタンをクリックします。



7. バックアップが開始されます。



8. バックアップが終了すると下記の画面が表示されます。

[確認]ボタンをクリックし終了します。

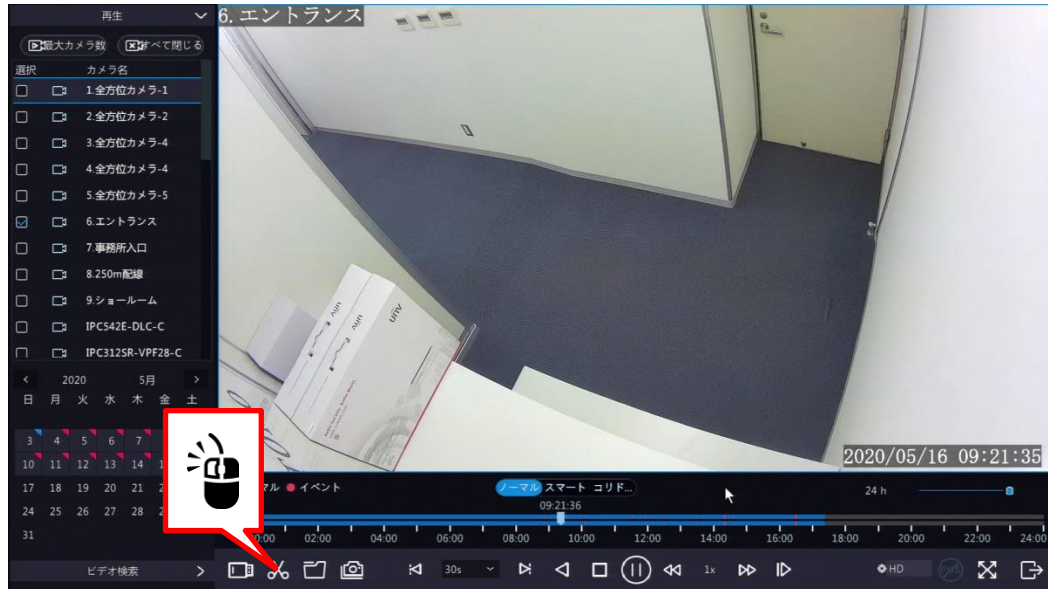


バックアップ クリッピング

指定した時間の録画データを切り出し、バックアップを行います。

1. 再生画面を開きます。

バックアップしたいカメラを表示させ[クリップ]ボタンをクリックします。

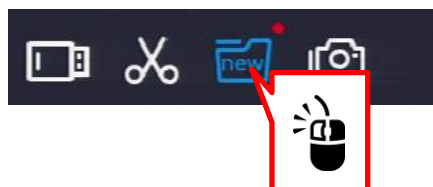


2. タイムラインにクリップが表示されます。

開始時間・終了時間を設定し、再度[クリップ]ボタンをクリックします。

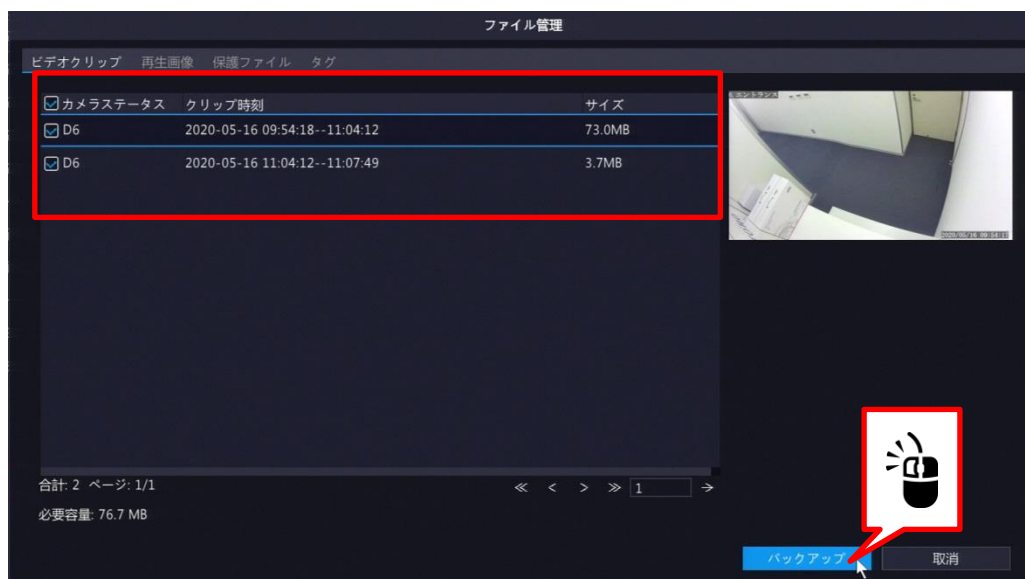


3. [ファイル管理]ボタンに[NEW]と表示されます。[ファイル管理]ボタンをクリックします。



4. クリップされた録画データが表示されます。

バックアップするデータに☑マークを入れ[バックアップ]ボタンをクリックします。



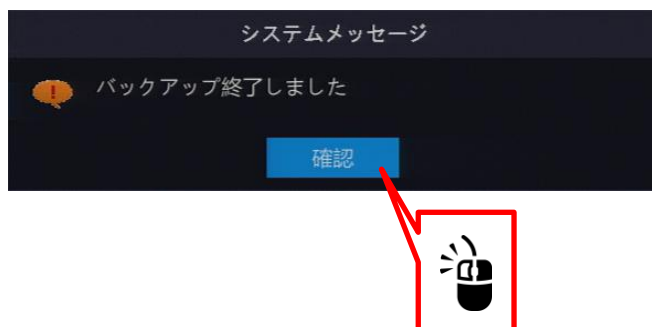
5. 下記の画面が表示されます。

バックアップデータを保存する場所を指定し[バックアップ]ボタンをクリックします。



6. バックアップが終了すると下記の画面が表示されます。

[確認]ボタンをクリックし終了します。

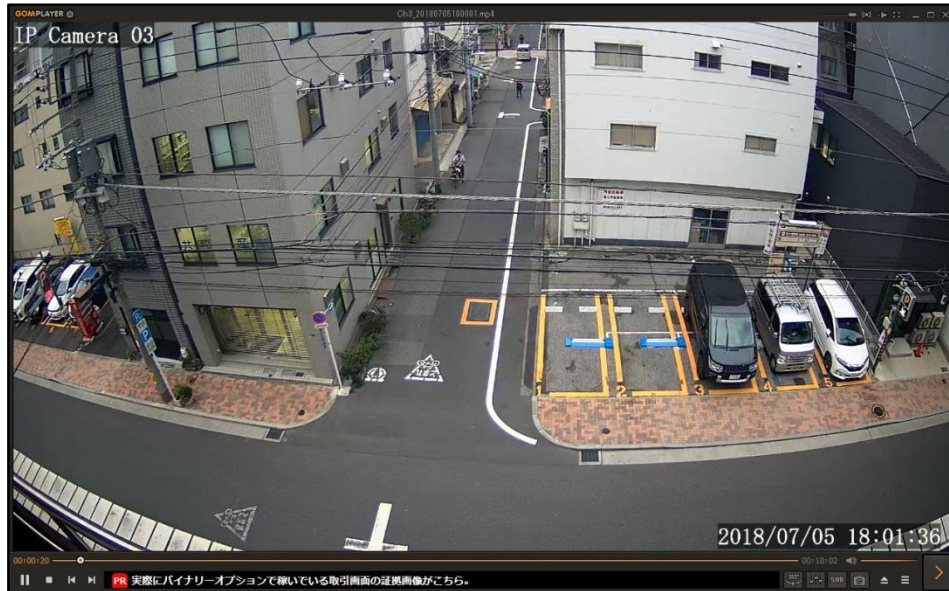


バックアップデータの再生

USB メモリや USB-HDD に保存したバックアップデータを再生します。

1. バックアップデータは MP4 形式になっています。
フリーの動作再生アプリケーションで再生が可能です。

■動画再生アプリケーション GOM Player



■動画再生アプリケーション VLC Player

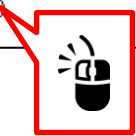


EZPlayer

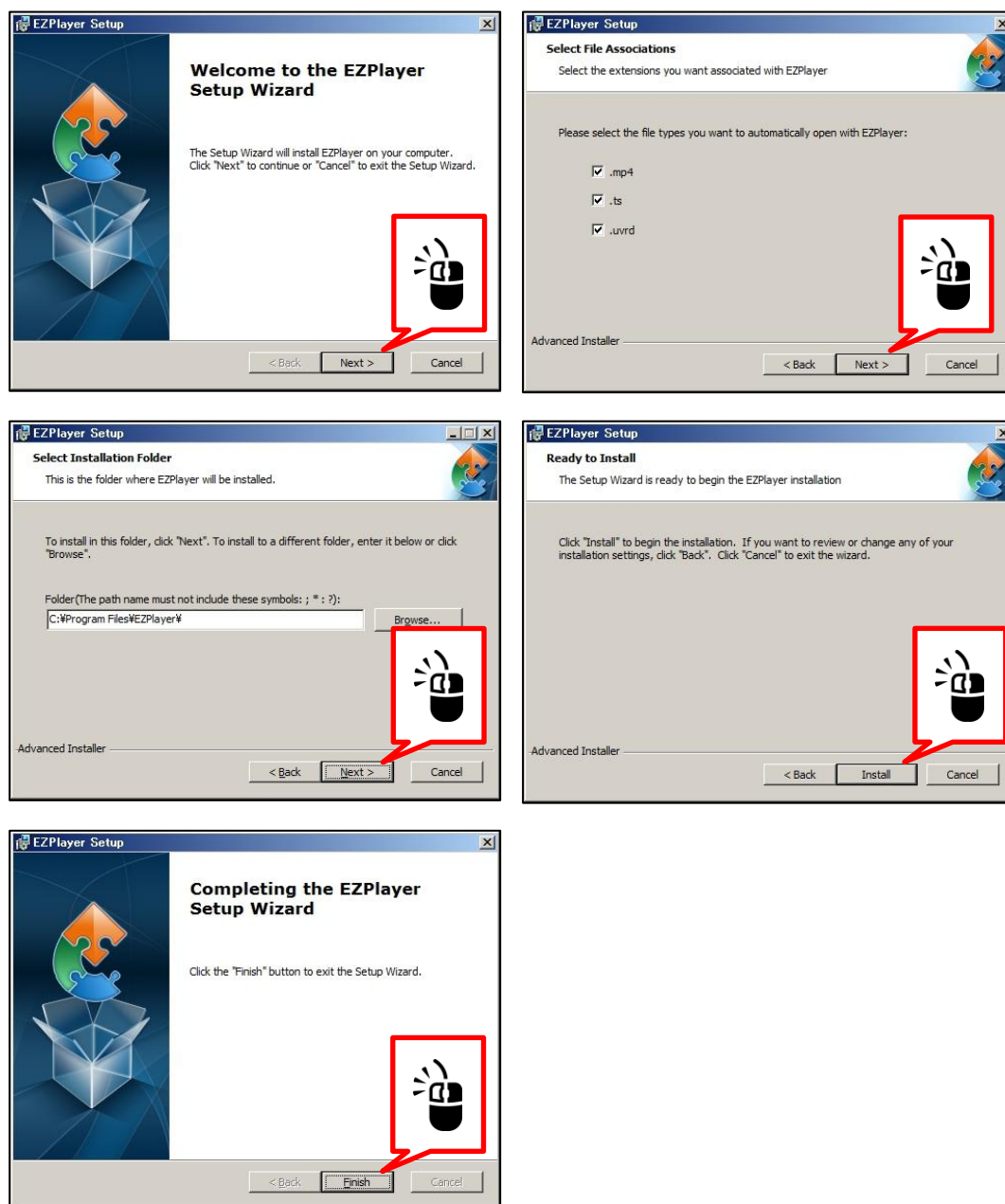
USB メモリや USB-HDD に保存したバックアップデータを再生します。

1. 付属 CD 内の[EZPlayer]をインストールします。

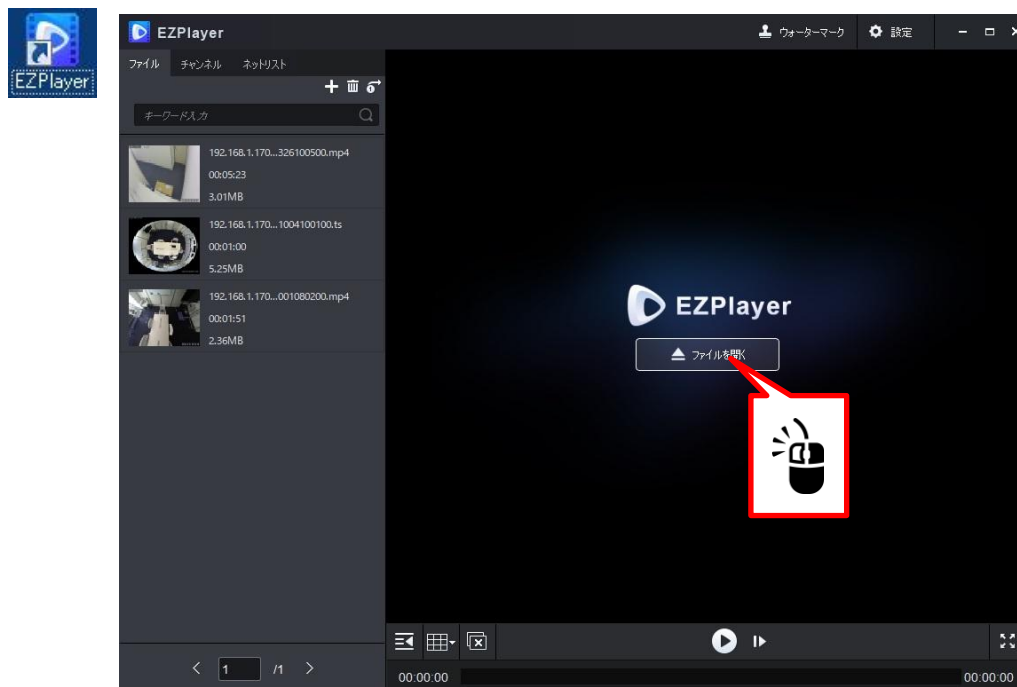
名前 ▲	更新日時	種類	サイズ
 EZPlayer_1111-1.0.7(IN)	2018/06/25 17:54	アプリケーション	32,144 KB



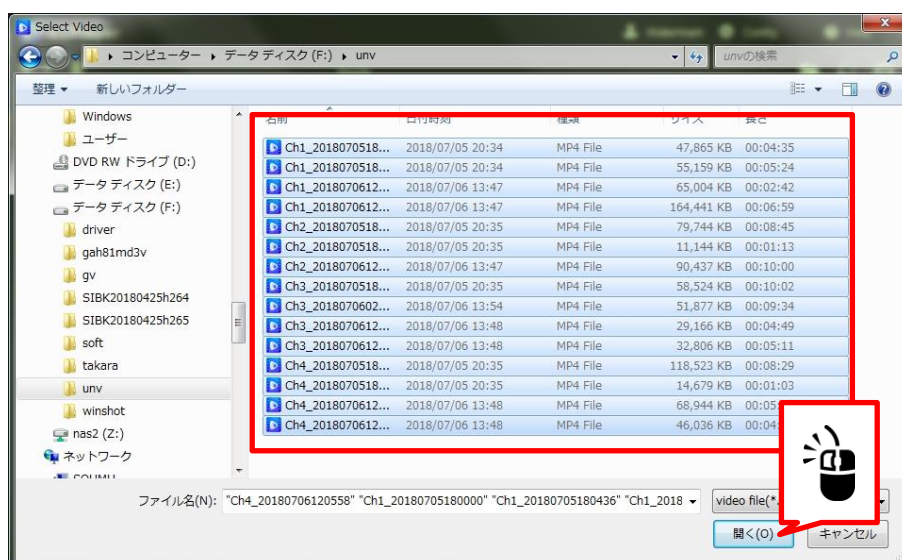
2. 下記のダイアログが表示されます。[Next]をクリックし[Finish]で終了します。



3. EZPlayer を起動します。[ファイルを開く]をクリックします。



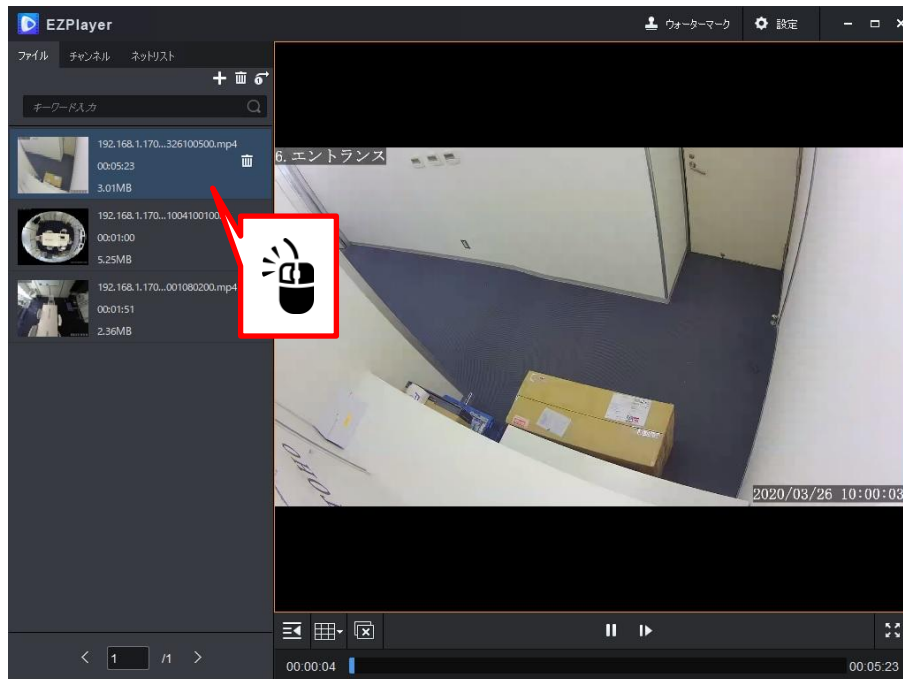
4. 下記のダイアログが表示されます。バックアップデータを選択し[開く]をクリックします。



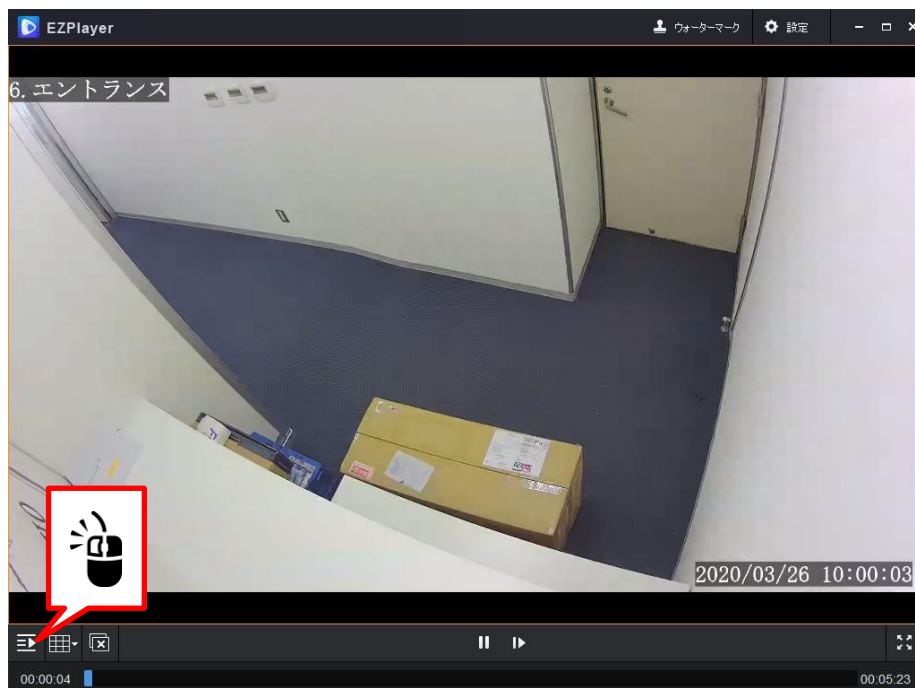
ファイルは複数選択する事ができます。

5. バックアップデータの再生が開始されます。

左側データリストを選択するとバックアップデータの再生が開始されます。



6. 下記アイコンをクリックすることによりバックアップデータリストを非表示にします。



遠隔監視設定 EZCloud

遠隔監視の設定を行います。

1. [システム]⇒[ネットワーク]⇒[EZCloud]を選択します。



EZCloud を有効	☒ マークを入れます
サーバーアドレス	ap.ezcloud.uniview.com
登録コード	登録コードが表示されます
デバイス状態	正しく設定されるとオンラインと表示されます
サービス同意書	EZCloud サービス利用に関する情報が表示されます
アカウントなしで追加できる	☒ マークを入れると EZCloud アカウントを取得せず利用する事が出来ます
QR コード	スマートフォン用アプリケーション[UNV-Link User]で読み込みます

2. スマートフォン用アプリケーション[UNV-Link User]で QR コードをスキャンします。



3. EZCloud に正しく登録されると下記の画面が表示されます。



4. デバイス状態 ⇒ オンライン

ユーザー名 ⇒ EZCloud アカウント名が表示されます

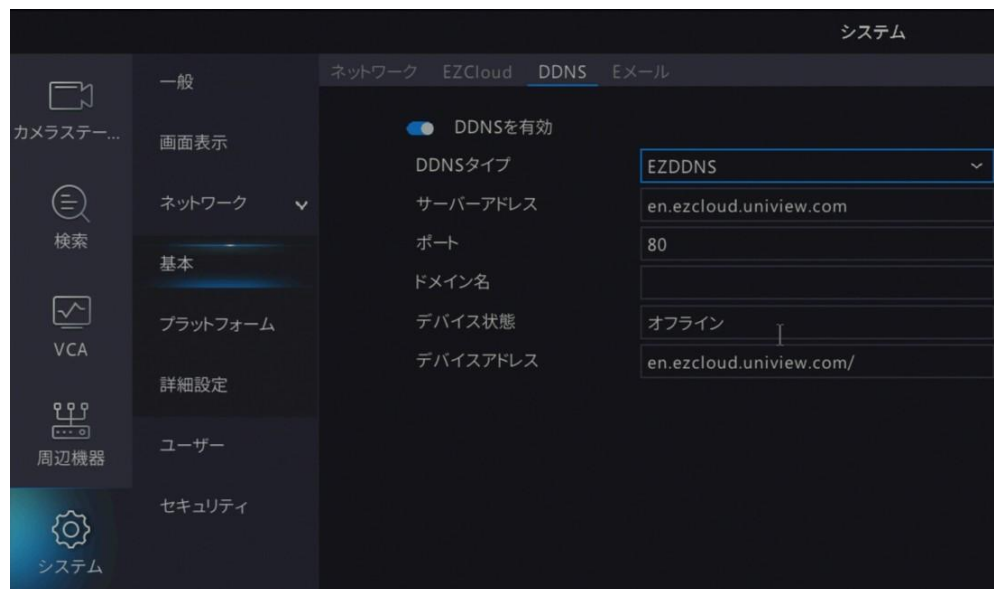
デバイス名 ⇒ デバイス名称が表示されます

遠隔監視設定 EZDDNS

※DDNS を使用して遠隔監視システムを構築する場合は、ルーターのポート開放設定が必要になります。

1. [システム]⇒[ネットワーク]⇒[基本]⇒[DDNS]を選択します

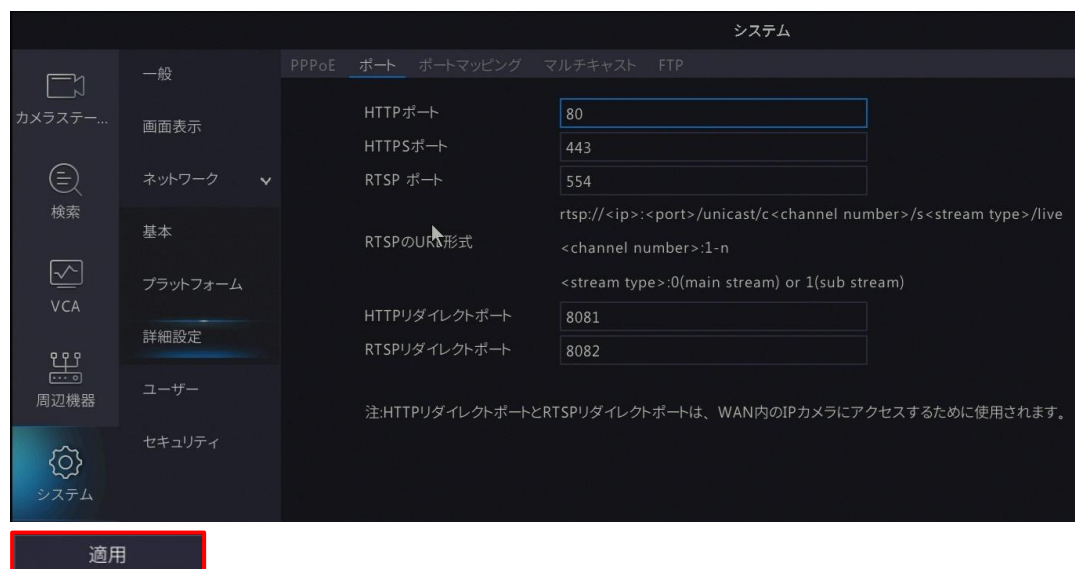
必要事項を入力し[適用]ボタンをクリックして下さい。



適用

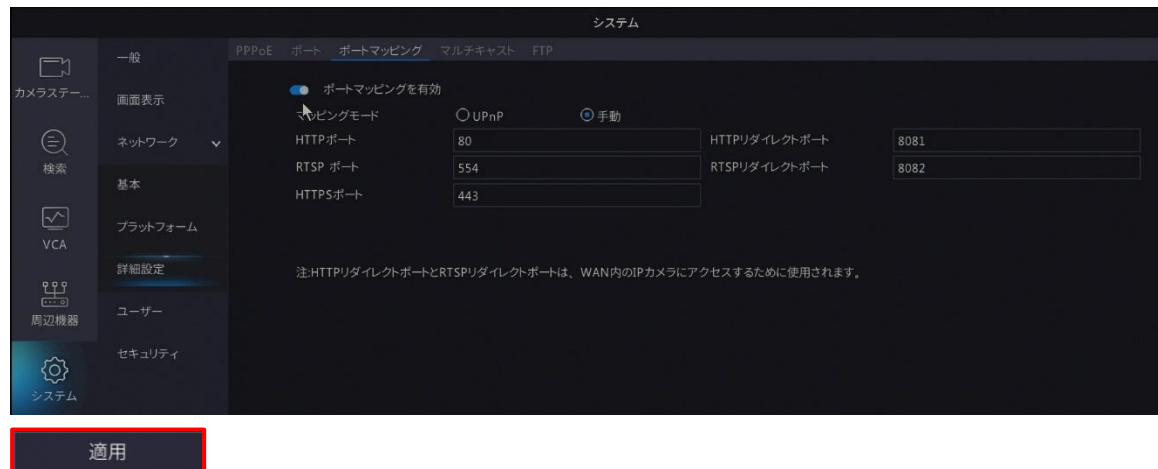
DDNS を有効	☒ を入れると DDNS 機能が有効になります
DDNS タイプ	使用する DDNS サービスを選択します [EZDDNS]を選択して下さい
サーバーアドレス	en.ezcloud.uniview.com
ポート	80 ※変更しません
ドメイン名	任意のドメイン名を入力して下さい
デバイス状態	DDNS 機能が有効になるとオンラインと表示されます
デバイスアドレス	en.ezcloud.uniview.com/○○○○○ 表示された URL をブラウザに入力すると NVR にアクセスする事が出来ます

2. [ポート]をクリックします。使用するポートを設定し、[適用]ボタンをクリックして下さい。



HTTP ポート	80 (デフォルト)
RTSP ポート	554 (デフォルト)
HTTPS ポート	443 (デフォルト)
RTSP の URL 形式	rtsp://<ip>:<port>/unicast/c<channel number>/s<stream type>/live <channel number>: 1-n <stream type>: 0(main stream) or 1(sub stream)
HTTP リダイレクトポート	8081(デフォルト)
RTSP リダイレクトポート	8082(デフォルト)

3. [ポートマッピング]をクリックします。UPnP が使用できない環境は[手動]を選択して下さい。
 ルーターにアクセスし[HTTP ポート][RTSP ポート]の開放設定を行って下さい。
 設定後、[適用]ボタンをクリックして下さい。



マッピングモードを有効	☒ マークを入れて下さい
マッピングモード	UPnP 手動 手動設定はルーターのポート開放設定が必要です [HTTP ポート][RTSP ポート]の開放設定を行って下さい
HTTP ポート	80 (デフォルト)
RTSP ポート	554 (デフォルト)
HTTPS ポート	443 (デフォルト)
HTTP リダイレクトポート	8081(デフォルト)
RTSP リダイレクトポート	8082(デフォルト)

製品サポート・お問い合わせ

製品についてお困りの事がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

株式会社東邦技研

●東京本社

〒114-0013 東京都北区東田端 2-1-3 天宮ビル 2F
TEL/03-5855-4460 FAX/03-5855-4461

●大阪支店

〒532-0012 大阪府大阪市淀川区木川東 3-1-31 大桜ビル 3F
TEL/06-6770-9820 FAX/06-6770-9821

●福岡営業所

〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊 2-2-57 YS 福岡ビル 3 号室
TEL/092-451-1080 FAX/092-451-1081

■電話でのお問い合わせ 平日 9:00～12:00 13:00～18:00
0120-80-1146

■メールでのお問い合わせ
info@toho-giken.com

■WEB サイト
<https://www.toho-giken.com>



株式会社東邦技研

□ 本社

〒114-0013 東京都北区東田端 2-1-3

天宮ビル 2F

TEL/03-5855-4460 FAX/03-5855-4461

URL <https://www.toho-giken.com>

E-mail info@toho-giken.com

□ 大阪支店

〒532-0012 大阪府大阪市淀川区木川東 3-1-31

大桜ビル 3F

TEL/06-6770-9820 FAX/03-6770-9821

□ 福岡営業所

〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊 2-2-57

YS 福岡ビル 3 号室

TEL/092-451-1080 FAX/092-451-1081